

ボランティア通信 2022.10 Vol. 250

なかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)
E-mail katano.vltr94@gmail.com
V連絡会
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを紹介してほしい人
ボランティア活動をはじめたい人
ボランティアセンターにお問い合わせください
(Tel 072-894-3737)
(Fax 072-891-3340)

ボランティアセンター階段踊り場にある、メッセージボードには季節に合ったいろいろな意見が書かれ、二回実施されたミニ講演会では明日から取り組める事を学びました。参加者の感想文を下記に掲載しています。交野市中に貼り巡らせるポスターは現在作成中です。

さて、ホップその4としてボランティア同士の交流を計画中です。お互いのグループ活動を知り合う中で、ボランティアの皆さんのが声かけ合うようになればいいなと思つてい

HOP STEP JUMP 連絡会

HOP:その4 ボランティア交流を計画中!



ミニ講演会：地域のフロと手を結ぼう

7/19 「お互いを知るための座談会」 ～安心して暮らせる地域の支え合い～

大阪ケアマネ協会交野支部の西さんから、ケアマネジャーの仕事の内容や現在の取り組み「交野×らば」など、お話をされました。

住みなれた地域（なじみの環境）、その人らしい生活を最後まで続けるために大切なことは？ その人の役割や楽しみは？との問いかけに、「あの人だったら、どうしたいかな？」と身近な人を思いながら、聞かせていただきました。

後半は、ケアマネさんたちをはじめて、グループで対話や情報交換も行いました。「困った時は、お互いさま」と体験談やちょっとした工夫に話が盛り上りました。

個人的には、救急車に乗るとき遠くに運ばれることもあるから帰りの交通費をもっていったらいいよ、というお話になるほどと、印象的でした。ありがとうございました。（T）



9/5 「生き生きと美しく」 ～見た目を整え自信を持ってV活動を～

ヘアサロン「VOLERO」の園田さんによる美髪を保つケアの講義と実演がありました。

まず頭皮のチェック。頭皮が白だと健康の印とありました。シャンプーのコツは、38度のお湯で十二分に予洗いすること。トリートメントのコツは、毛先に付けて両手で揉み込むこと。洗髪後はすぐにドライヤーで乾かすこと。髪のボリュームアップはドライヤーの風を下から当てる。ボリュームダウンはドライヤーの風を上から当てるなど、まるでマジックのようにモデルさんの髪が決まった！ 会場の皆さんから感嘆の声。

毎日の頭皮マッサージも心がけて、それでもボリュームや白髪が気になるときは、ウイッグもお薦め、白髪に悩んでいる私は誘惑に負けそうでした。

今回のミニ講演会は過去になかったユニークな企画で、これから活動に大きな期待を抱かせるものでした。（Y）



去る7月28日、交野市健康福祉フェスティバル実行委員会が開催され、今年度の開催について検討が行われました。

その結果、従来のような集客型のフェスティバル開催を中止し、代替的な取り組みとして、パネル展示や冊子の配布等による周知・啓発とい

う内容になりました。

連絡会としては、有効的なPRの機会と考え、参加することにしました。家族や知人・友人など、お声かけをよろしくお願いします。

詳細は市広報「かたの」11月号に掲載されます。

ボランティアセンター登録会員のみなさま

ボランティアサロン ボランティアの心構え

ボランティアに関して、知る、学ぶ、交流する会を開いています。

10月は、ボランティアを始めて間もない人を対象にボランティア活動をする際の心構えや基礎知識をお話します。活動を始めて困ったことなど質疑応答の時間もありますので、ぜひご参加ください。

日時：令和4年10月24日（月）午前11時～12時
場所：ボランティアセンター1階
講師：ボランティアコーディネーター 天場
対象：ボランティアセンター登録2年未満の人

※未登録、年数を超えている人の参加も大歓迎です

定員：15人（事前申込制）
<申し込み・問合せ> 交野市ボランティアセンター
TEL: 072-894-3737 FAX: 072-891-3340
Mail : katabora1994@katano-shakyo.com

パネル展示等で健康福祉のPR

令和4年度健康福祉フェスティバル

リーダー会議

【8月23日】

☆会長挨拶	・今後は会議にZOOMの導入を考えていきます
★連絡会より	・助成金の中間決算報告書・変更申出書10月25日提出
・共同募金の本部申請分について	・「なかま」アンケート結果について
・「なかま」アンケート結果について	・連絡会のGmailについて
・連絡会創立30周年行事について	・ボランティア募集のポスター
・連絡会創立30周年行事について	・連絡会創立30周年行事について
★各グループより	・男性用トイレにサニタリーボックス設置
現況報告（内容省略）	・ボランティアサロン（月）11時から「ボランティアの心構え」（4頁参照）
★Vセンターから	・助成金情報について「社協HP」
現況報告（内容省略）	・セントラル外壁工事
★次回リーダー会議	・会議後、リーダースキルアップ研修で「赤い羽根共同募金とは」
10月25日	14予定

▼今年も彼岸に赤い花が咲いた。季節を忘れぬ几帳面さに少なからず驚きを感じる。彼岸花の特徴は球根から花が出て、その花が枯れた後に葉が成長する。花と葉を同時に見られないで「葉見ず花見ず」といわれ、昔の人は恐れをなしたとか。この花は別名も多く千以上もあるといわれる。一般的には「曼珠沙華」で、法華経などの仏典に由来する梵語で「紅色の花」を意味する。その他に仏具の天蓋に似ているから「天蓋花」とも言われる。▼赤い彼岸花の花言葉は「情熱・独立・再会・あきらめ・悲しい思い出・また会う日を楽しみに」など、亡くなつた人を偲び、別れを連想させる。

後編集

なかま次号発行予定
令和5年1月10日（火）

ベルマーク・古切手を収集

「ほほえみ」では少し途絶えていましたベルマーク・古切手の分別作業を再開しています。ご家庭でお持ちのモノがあればボランティアセンターまでお届けください。ご協力をお願いします。

役員の グループ訪問

要約筆記「星の会」

障かい者との交流 「まほえむ」

卷之二

細かい作業を丁寧に

毎週木曜日午前10時から午後3時まで活動されています。午前中には訪問させていただいた時、皆さん間に隔を取りながらも和気あいあいとした雰囲気で、利用者さんと古切手の整理とチラシで箱作りをしました。普段はよくベルマークの整理をされているそうで、東京の「ベルマーク教育助成財団」から届いたものを、会社の番号ごとに仕分けして、点数を集計後送り返すのですが、細かくて見えにくかったり、風で飛ぶこともありますと仰っていました。昼食前に2人の利用者さんが来られ「みんなやさしい、楽しい」とお聞きして、楽しい時間を過ごされているのだなど嬉しく思いました。午後からは真剣にトランプをされているそうで、早く以前のように、皆さんでワイワイ楽しく作業したり、食事ができるようになつてほしいと心から願っています。(S)

7月13日、要約筆記「星の会」を訪問しました。難聴者のお二人、要約筆記をされる会員お二人（ペアを組む）、他に六人の会員で話し合いが始まりました。皆さんは交替で黙々とペンを走らせていました。難聴の方はそれを読みながら話を進めてゆきます。時には身振り手振りも混じえているようです。コミュニケーションの取り方もいろいろあるのだなと感心しました。余談ですが自分のグループ紹介・説明をするときに筆記される方に気が回らず、速すぎると注意されました。それもそうだと素直に反省しました。そのあとは少しゆつくり目、間を意識したつもりでしたがさてどんなものか。ホワイトボードという言葉がよく出てきましたが、一般的なボードではなく、20センチ角二つ折りの手づくり携帯ボードのことでした。ちなみにボードとペンと文字消しはセットになります。今回の訪問でも新たな知識を得ることができ、「星の会」の皆さんに感謝です。（B）

「ボランティア活動の素晴らしさ」について、吹田傾聴「ほえみ」代表の長谷川美津代さん。話の中で考えさせられたのは、「決められた予算内で確実な仕事を遂行しなければならない市職員や社協職員と、理念や裁量で臨機応変に活動できるボランティアの違いです」どちらが「いい・悪い」の問題でなく、役割の違いをお互いに理解し合い、いま起きている問題、そして言えば福祉問題の解決に向けて「お互いがより上く協力し、補完してゆかなければならぬ」と。

私たちボランティア各グループは活動の原点に立ち返り、自分たちの理念を再考し、またよく理解し日々の活動に全力で取り組まなければいけないと強く感じました。(J)

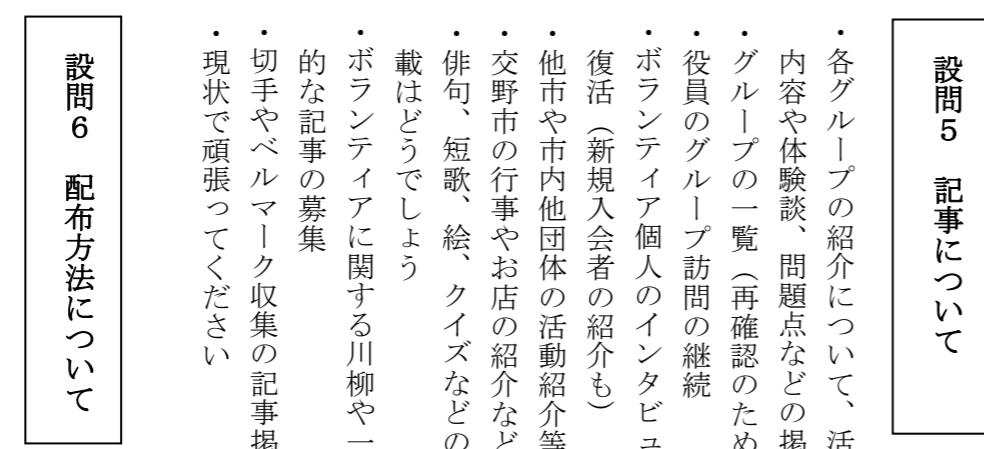
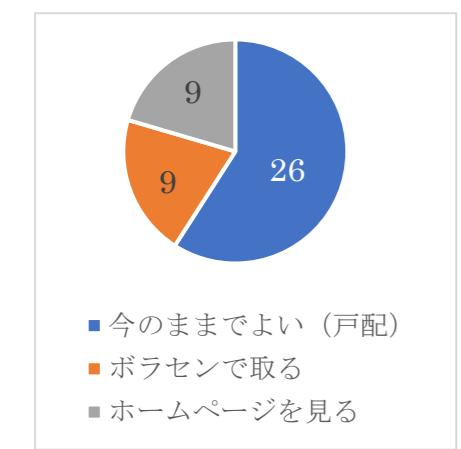
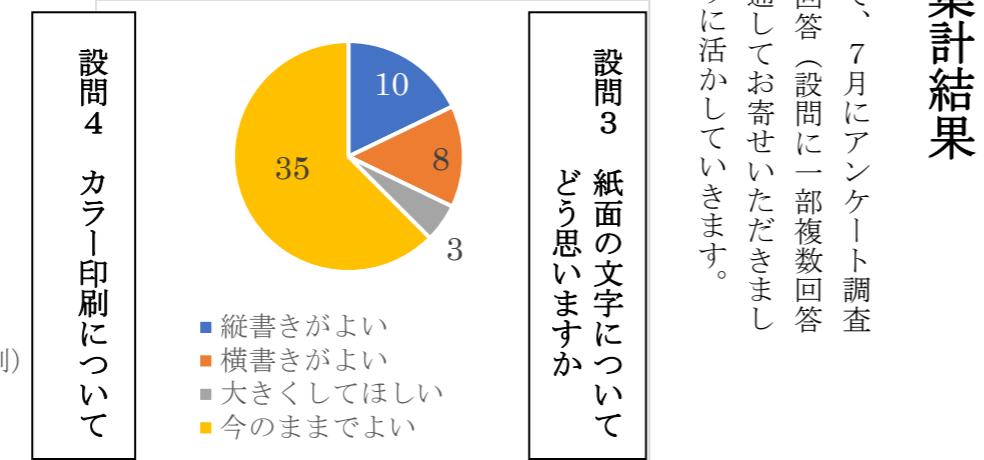
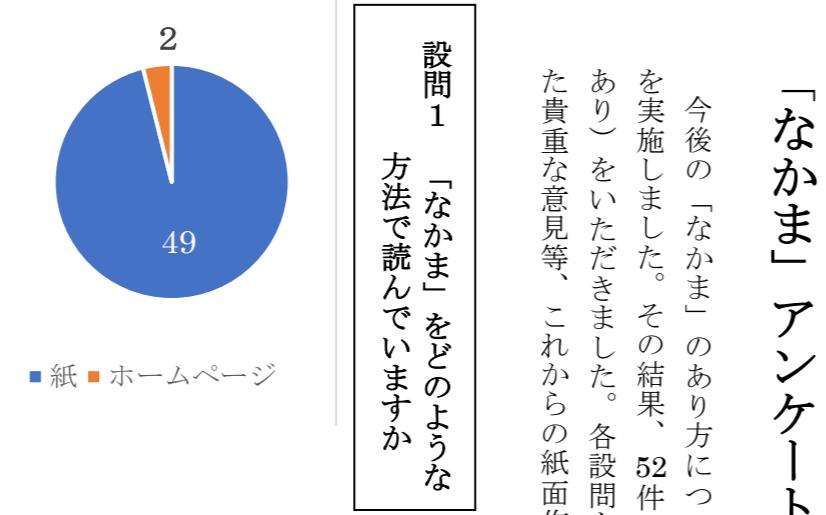
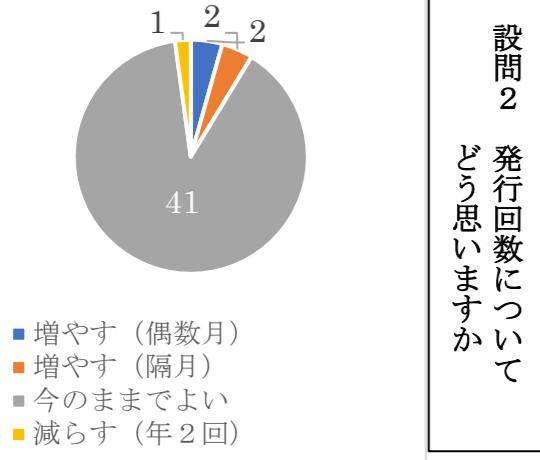
交野マルシェに出店

10月23日（日）、交野マルシェに「糸ぐるま」は介護衣料の展示販売で出店します。コロナ禍で、ここ2年「健康福祉フェスティバル」が開かれず、私たちの活動をPRする機会が少なく、メンバーのやる気の低下にならないかと心配です。そこで活動の活性化に繋げる機会として交野マルシェへの出店、併せて活動資金の確保に一步踏み出します。

初めての試みで不安がいっぱいです。市民の皆さんのお越しを心待ちしています。



ボランティアセンターから
Zoomで参加しました
※河北ブロック交流会は、枚方市、
寝屋川市、大東市、守口市、門真市、
四條畷市、交野市の7市で構成して
います。



アンケートご協力ありがとうございました。

・広報委員の公募について、その都度とかもありかな?

等々の意見をいただきました。

